

☆2学期スタート

長い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。休み中は大きな事故等もなく、元気に2学期を迎えることができました。久しぶりに顔を合わすお友だちとも笑顔がはじけています。頑張っ



て取り組んだいろいろな作品もたくさん集まっています。まだまだ残暑が続くことが予想されます。登下校時の帽子の着用や水とう持参について、ご協力をよろしくお願いいたします。さて、本年4月に6年生を対象に実施された「令和6年度全国学力・学習状況調査」の結果が文部科学省から公表されました。本校では、実施後全教員で解答を採点し、1学期の指導に活かしてきました。解答用紙からは、子どもたちが諦めずに最後まで取り組む様子を感じられ、無回答率が低い傾向が確認されました。成果や課題を学校・家庭・地域で共有し、指導の充実を目指していきます。

◆令和6年度全国学力・学習状況調査結果について

	国語 (%)	算数 (%)
有馬小	65	60
熊野市	62	57
三重県	67	62
全 国	67.7	63.4



◆国語、算数ともに全国・三重県の平均正答率を若干下回るものの、市内平均を上回る結果となっています。

【各教科の特徴について】

《国語》

- ・「日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができるかどうかをみる」(選択式)では、正答率82.8%で全国平均を8.2%上回っている。
- ・「資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる」(選択式)では、正答率58.6%で全国平均を5.7%上回っている。
- ・「話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができるかどうかをみる」(記述式)では、正答率が62.1%で全国平均を13.8%下回っている。
- ・「目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関連付けたりして、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる」(記述式)では、正答率が11.3%で全国平均を11.3%下回っている。

《算数》

- ・「除数が小数である場合の除法の計算をすることができるかどうかをみる」(短答式)では、正答率89.7%で全国平均を19.6%上回っている。
- ・「除数が小数である場合の除法において、除数と商の大きさの関係について理解しているかどうかをみる」(選択式)では、正答率82.8%で全国平均を13.7%上回っている。
- ・「速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察できるかどうかをみる」(短答式)では、正答率44.8%で全国平均を25.2%下回っている。

・「速さの意味について理解しているかどうかをみる」（短答式）では、正答率34.5%で全国平均を19.6%下回っている。

【児童質問紙について】

児童質問紙は、児童の生や学習の様子をアンケート形式で問う調査のことです。以下、本校の特徴的なところを抜粋し、紹介します。（数字は%で質問に対して肯定的な回答です。）

質問項目	本校	三重県	全国
人の役に立つ人間になりたいとおもいますか。	100	96.1	95.9
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。	96.6	91.6	91.6
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。	100	82.2	84.2
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。	72.4	80.2	80.7
自分には、よいところがあると思いますか。	72.4	82.4	84.1
携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。	51.7	68.7	71.1

【今後の取組みについて】

《学校で》～「主体的対話的で深い学び」を実現するために～

- 1 基礎・基本の充実 繰り返し指導し、確実な理解につなげます。
- 2 各教科を通して「書く力」「話す力」の育成を図り、考える力と伝える力を高めます。
- 3 適切な課題を設定するとともに自学ノート・読書活動の取組を進め、家庭学習の充実を図ります。 また、タブレットを効果的に活用します。

<具体的な指導について>

- ☆基礎的・基本的な問題の反復練習に取り組めます。
- ☆問題の読み取りを確実にを行うよう、普段から意識して指導します。
- ☆問題解くときに、簡易的な線や図など思考の手立てを講じることを指導します。
- ☆特に中・高学年では、字数制限のある中で、自分の考えをまとめて書く活動を授業の中で取り入れます。



《家庭で》～生活習慣の確立と学びの土台づくりへの協力をお願いします～

- 1 規則正しい生活のリズムを（十分な睡眠、朝食摂取）
- 2 学習習慣の定着（テレビ・PC・ゲーム等のルールづくり）

<具体的な指導について>

- ☆ドリル等による基礎的・基本的な問題の反復練習の課題に取り組めます。
 - ☆復習としてのワークシートに家庭学習や朝学習で取り組めます。
 - ☆低学年時より、適宜「書くこと」（日記・作文等）の課題に取り組めます。
- 3 社会とかかわる力の育成（挨拶・マナー等）



※家庭・地域のみなさまには、今後も本校の教育活動へのご理解・ご協力とともに、子どもたちのサポートをお願いします。